

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）

その他有価証券（市場価格のあるもの）・・・市場価格等に基づく時価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ①有形固定資産（リース資産を除く）

建物、構築物、車輛運搬具、機械装置及び什器備品・・・定額法による。

##### ②無形固定資産（リース資産を除く）

ソフトウェア・・・定額法による。

##### ③リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

#### (3) 引当金の計上基準

##### ①賞与引当金

職員等に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期負担額を計上している。

##### ②退職給付引当金

職員の退職金の支出に備えるため、期末退職給付債務の見込額に基づき計上している。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	10,141,548	10,000,000	19,835,649	305,899
定期預金	10,500,000	0	10,000,000	500,000
投資有価証券	179,858,452	19,835,649	270,462	199,423,639
小 計	200,500,000	29,835,649	30,106,111	200,229,538
特定資産				
退職給付引当資産	253,000,000	20,000,000	0	273,000,000
施設修繕積立資産	85,000,000	0	65,000,000	20,000,000
中央研究所 本館・研究棟建替資金	335,000,000	30,000,000	1,411,299	363,588,701
小 計	673,000,000	50,000,000	66,411,299	656,588,701
合 計	873,500,000	79,835,649	96,517,410	856,818,239

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	305,899	(305,899)	-	-
定期預金	500,000	(500,000)	-	-
投資有価証券	199,423,639	(199,423,639)	-	-
小 計	200,229,538	(200,229,538)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	273,000,000	-	-	(273,000,000)
施設修繕積立資産	20,000,000	-	(20,000,000)	-
中央研究所 本館・研究棟建替資金	363,588,701	-	(363,588,701)	-
小 計	656,588,701	-	(383,588,701)	(273,000,000)
合 計	856,818,239	(200,229,538)	(383,588,701)	(273,000,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	1,897,739,266	1,584,616,953	313,122,313
構築物	682,824,502	655,223,384	27,601,118
機械装置	120,460,500	108,922,460	11,538,040
什器備品	530,695,144	433,533,251	97,161,893
リース資産	224,339,460	62,102,680	162,236,780
ソフトウェア	10,443,210	3,644,371	6,798,839
合 計	3,466,502,082	2,848,043,099	618,458,983

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第136回利付国債	35,000,000	35,934,500	934,500
第167回利付国債	34,868,748	29,347,500	△ 5,521,248
第174回利付国債	50,000,000	39,585,000	△ 10,415,000
第374回利付国債	9,825,353	9,506,830	△ 318,523
第460回利付国債	29,991,600	29,880,720	△ 110,880
第420回大阪府公募公債	20,000,000	19,662,000	△ 338,000
第76回日本学生支援債券	60,000,000	59,562,000	△ 438,000
第11回東京電力パワーグリッド社債	40,000,000	39,472,000	△ 528,000
合 計	279,685,701	262,950,550	△ 16,735,151

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産運用益による振替額	1,409,137
合 計	1,409,137